

HA8000V／DL380a Gen12 機器仕様				
モデル名			DL380a Gen12	
筐体タイプ	筐体サイズ		ラックサーバー[4U]	
	標準ドライブケース		4SFF or 4EDSFF	
プロセッサ	種類・標準搭載数		インテル® Xeon® 6プロセッサ、標準2プロセッサ	
	周波数／コア数	インテル® Xeon®6プロセッサ Performance-Cores (P-Cores)	Xeon 6787P(86C/2.0GHz/350W), Xeon 6767P(64C/2.4GHz/350W), Xeon 6760P(64C/2.2GHz/330W), Xeon 6747P(48C/2.7GHz/330W), Xeon 6740P(48C/2.1GHz/270W), Xeon 6730P(32C/2.5GHz/250W)	
メモリー	最大容量 *1	インテル® Xeon®6プロセッサ搭載時	8.0 TiB (32 x 256 GiB RDIMM @6400 MT/s)	
	最大搭載枚数		2CPU時:32	
	仕様		DDR5 Registered DIMM , Advanced ECC, Mirroring, Adaptive Double DRAM Device Correction (ADDDC) *2	
表示機能	VRAM		16MB	
	最大表示解像度(表示色) *3		32ビットカラー: 1920×1200	
ハードドライブ (本体内蔵)	ドライブベイ	SFF	標準は0、最大で8SFF (2.5 インチSFF NVMe)	
		EDSFF	標準は0、最大で8EDSFF (EDSFF NVMe)	
	最大容量 *4	SFF NVMe PCIe SSD	122.88TB (NVMe 15.36TB × 8)	
		EDSFF NVMe PCIe SSD	122.88TB (NVMe 15.36TB × 8)	
	サポート容量		サポートSSD容量は構成ガイドにてご確認ください。	
	ホットプラグ		ホットプラグ可能	
内蔵ディスク用 アレイコントローラー	対応アレイコントローラー *5		MRxxxiシリーズおよびVROC(未サポート)	
光学ドライブ			未サポート	
拡張スロット	PCI Express		標準搭載プライマリライザー:PCI-Express 5.0(x16):1(フルハイト/フルレングス)、標準搭載セカンドライザー:PCI-Express 5.0(x16):1(フルハイト/フルレングス) ※オプションライザーによりスロット数を追加可能。最大3/ライザーの計6スロット	
	OCP		2スロット *6*7	
標準インターフェース	標準ネットワーク		オンボードLAN 非搭載 *6, iLO 7 リモート管理用LAN 1Gb × 1(RJ-45)	
	インターフェース		モニター×1 (背面VGA ポート)、 USB 3.2 Gen1 ×4 (背面2、前面1、内部1)、フロントiLO サービス ポート×1	
TPM			オンボード、TPM2.0	
外形寸法 *8			448(W) x 803(D) x 175(H) mm	
質量 *9			約37.5kg	
電源			200-240 V (50 / 60 Hz)、最大8(システム装置用2、GPU用6)、冗長構成対応	
冗長FAN			サポート	
消費電力(定格) *10			AC200V: 15500W	
電流(定格) *10			AC200V: 78.5A	
省エネ法 (2021年度)に基づく表示	区分		2	
	エネルギー消費効率 *11		54.1	
VCCI基準 *12			クラスA情報技術装置	
国際エネルギースタープログラム適合モデル			－	
騒音 *13			58dBA	
温度／湿度条件(非動作時)			温度: 10～35℃(-30～60℃)／湿度: 8～90%(5～95%)但し結露しないこと	
製品含有化学物質管理			RoHS指令で規定される特定有害物質の使用制限に対応	
サポートOS			サポートOS一覧にてご確認ください。URL: https://www.hitachi.co.jp/products/it/ha8000v/products/os/index.html	

●HDD/SSD/USBメモリーなどの容量表記は、1KB(キロバイト)=1,000バイトで計算した物理容量です。メモリーの容量表記などで用いる1KiB(キビバイト)=1,024バイトで計算した論理容量とは表記上同容量でも、実容量は少なくなります。 *1: 1KiB(キビバイト)=1,024バイトで計算した容量です。また、使用OSによって搭載可能な最大容量は変わります。 *2: メモリ機能の詳細は「HPE Memory QuickSpecs and Technical White Papers」を参照ください。 https://support.hpe.com/hpesc/public/docDisplay?docId=sd00002129en_us *3: 使用するディスプレイやOSの制限などにより、実際に設定できる解像度、表示色が異なる場合があります。 *4: 1KB(キロバイト)=1,000バイトで計算した物理容量です。また、ディスクアレイ最大搭載時スベアドライブ設定不可。 *5: ブートモードはUEFIモードのみのサポートです。(レガシーBIOSモードは非サポートです) *6: オンボードLAN非搭載のため、OCPアダプターの搭載を強く推奨します。 *7: アレイコントローラーおよびOCPアダプター搭載用 *8: 奥行(D)についてはフロントイヤーの後ろ部分からサーバ背面までの寸法です。 *9: 標準構成時の質量です。 *10: 電源8台搭載(システム装置用2台、GPU用の電源6台)で冗長化設定時の値です。なお、電源の冗長化は「システム1+1冗長,GPU 2+1冗長が2セット」で電源5 台分の値となります。 *11: エネルギー消費効率とは、中央演算処理装置、補助記憶装置及び主記憶装置の消費電力あたりの性能を幾何平均して得られる数値です。 *12: この装置はクラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。 *13: ISO7779に準拠。設置環境の温度やシステム装置の構成および負荷状態により、本基準値を超えることがあります。